

メインテーマ

一人一人豊かにたくましく育つ

第4回 日本保育園保健学会 抄録集

会 場 大阪国際交流センター大ホール
会 頭 原田徳蔵 (大阪大学医学部 保健学科 教授)
会 期 平成10年11月7・8日

*The 4th. annual meeting of
The Japan Society for Well-being
of Nursery-schoolers*

ごあいさつ

第4回日本保育園保健学会 会頭 原田 徳 蔵

児童福祉法改正による新保育所制度が今春スタートし、保育所に求められる役割がさらに多様化しています。それだけに日本保育園保健学会への期待は大きく、育児支援に関するあらゆる問題に対して幅広く、そしてきめ細かく取り組んでいく必要に迫られています。

このような背景から、今回の学会のメインテーマは「一人一人豊かにたくましく育つ」とし、これを学会参加者の共通の願いとしました。さらにシンポジウムのテーマは「さまざまな保育から学ぶ」で、多様化する保育所へのニーズに対し、多面的にアプローチするには、現場でどのような問題があるかを各方面の第一線でご活躍の皆様をシンポジストとしてお迎えして、討論していただくことにしました。特別講演では保育に欠かせない乳幼児の心の成長発達が取り上げられ、一般演題では、いずれも保育所保健に関する重要な諸問題が発表されますので、会員の皆様のたいなる関心の高まりが期待されます。

今回の学会が、子どもたちの健やかな成長を願い、日々保育保健に携わっておられるすべての職種の皆様の熱意によって、活発な意見交換がなされ、活気あふれる学会となりますことを心から願っております。

平成10年11月

開催にあたって

日本保育園保健協議会 会長 巷野 悟 郎

今年もまた、日本保育園保健学会が大阪で開催される運びとなりました。昭和62年に全国保育園医連絡懇談会として発足してから11年、日本保育園保健学会と改称してから4年経過しました。

この間、保育園児が低年齢化するとともに、益々保育保健の重要性が増してきました。感染症の問題を取り上げてみても、治癒判定や登園の時期など難しい問題があるし、保育園での投薬や除去食という医療行為をどう考えるか、また心の問題など、早急に整理し解決しなければならないことが沢山あります。

本学会は、保育園での日常の諸問題を取り上げて、よりよい保育を目指すことが目的です。学会には保育保健に関係するあらゆる職種の方が参加していますので、夫々の立場で自由に発言し、たえず前進を目指していきたいと思えます。その意味から会員交流会もまた、日常の仕事を結びつけるよい機会です。

学会は勉強と会員の交流の場です。これからの保育園保健の発展に、今回の学会が寄与されるとともに、皆さんの益々のご活躍を期待する次第であります。

平成10年11月

第4回日本保育園保健学会 プログラム

- 日 時 平成10年11月7日（土）午後2時00分開場
8日（日）午前9時00分開場
- 会 場 大阪国際交流センター 大ホール
大阪市天王寺区上本町8丁目2-6（TEL06-772-5931）
- 会 頭 原田徳蔵
- 総 会 平成10年11月8日（日）13:00～13:30 大阪国際交流センター 大ホール
- 交流会 平成10年11月7日（土）18:30～20:30
都ホテル大阪 4階 浪速の間
大阪市天王寺区上本町6-1-55
（国際交流センターより徒歩10分）
- 参加費 学 会 5,000円
交流会 6,000円
- 主 催 日本保育園保健協議会
- 後 援 厚生省, 大阪府, 大阪市, 全国社会福祉協議会全国保育協議会,
日本保育協会, 全国保育園保健婦看護婦連絡会, 日本小児科学会,
日本小児科医会, 日本小児保健協会, 大阪小児科医会, 大阪小児保
健研究会

(第1日) 11月7日(土)

会場：大阪国際交流センター
受付開始：14時

サテライトシンポジウム

開会挨拶：15時 日本保育園保健協議会会長 荻野悟郎
挨拶 大阪府医師会会長 植松治雄

メインテーマ **楽しく健やかな食習慣を！**

—保育所から家庭へ—

座長：大阪大学医学部保健学科教授 原田徳蔵

1. ライフスタイルの変化と子供の食事

順天堂大学医学部小児科教授
山城雄一郎

2. 保育所給食で工夫したいこと

—調乳・離乳食・おやつ—

日本こども家庭総合研究所
母子保健研究部栄養担当部長
水野清子

3. 食物アレルギーの考え方と対応の実際

ありた小児科・アレルギー科クリニック
有田昌彦

閉会 17時30分

※このシンポジウムは大阪府医師会と共催です。

保育園保健に関心をお持ちの方は、職種に関わらずどなたでも参加していただけます。

医師会会員、保育園保健学会参加者以外の一般の方は、会場整理費500円ご負担願います。

交流会

11月7日(土)

会場：都ホテル大阪4階浪速の間
大阪市天王寺区上本町6-1-55

(大阪国際交流センターより徒歩10分)

イベント：片岡陽子さんのシャンソンコンサートを予定しております。

開場：18時30分

終了：20時30分

(第2日) 11月8日(日)

学 会

メインテーマ 一人一人豊かにたくましく育つ

会 場 : 大阪国際交流センター

開場受付: 9時

開会挨拶: 9時30分 会頭 原田徳蔵

一般演題: 9:35 ~ 11:35

座 長: 浜 栄子 (日本保育園保健協議会 理事・札幌大谷短期大学 講師)

1. 保育所児童の視力測定(8年間の推移)
小松正美 (大阪府高石市立東羽衣保育所 看護婦)
2. 乳児保育における個々の発達検討会の必要性とその内容
ー若葉保育園の実践報告ー
中村美喜子 (岩手県花巻市若葉保育園 保母)
3. インターネットを通じた子育て相談
ー開設1年の経過よりー
小林正夫 他 (広島大学教育学部幼児保健学 医師)

座 長: 奈良平典子 (全国保育園保健婦看護婦連絡会 副会長・高槻市)

4. 保育園児の就園前後の予防接種の接種状況と該当疾患の罹患状況
穴倉勉弥 他 (札幌市乳幼児園医協議会 医師)
5. 保育園児の予防接種状況と罹患状況の関連
芦野るり子 他 (東京都北区立赤羽台保育園 全国保育園保健婦看護婦連絡会調査研究グループ 看護婦)
6. これからの園内感染症対策を考える
武藤明美 (新潟市社会福祉法人新通保育園 看護婦)

座 長: 池田 宏 (日本保育園保健協議会 副会長)

7. 保育園における投薬
ー保護者の自由意見からー
豊永せつ子 他 (福岡県大野城市 のぞみ愛児園 園長)
8. 保育園における投薬
ー園と保護者へのアンケート調査からー
松本紀子 他 (福岡県太宰府市 第一保育短期大学 助教授)
9. 保育所における服薬の実態調査
永井真喜子 (大阪府池田市立緑丘保育所 看護婦)

座 長: 西山 梢 (大阪市都島東保育園 園長)

10. 病児保育の利用と今後のあり方についての検討
山崎順子 他 (岐阜市福富医院病児保育園 保母)
11. 子育て中の親たちに看病休暇を
立石恭子 他 (京都小児科医会 京都保険医協会 小児科医)

招待講演 11:40～11:55

座 長：巷野悟郎（日本保育園保健協議会 会長）

『児童福祉法の改正について』

小林和弘（厚生省児童家庭局 保育課長）

招待講演 11:55～12:10

座 長：大木師磋生（日本保育園保健協議会 常任理事）

『母子保健をとりまく問題』

小田清一（厚生省児童家庭局 母子保健課長）

昼 食 12:10～13:00

総 会 13:00～13:30

会頭講演 13:30～14:00

座 長：南部春生（朋祐会札幌産科婦人科心療内科 名誉院長）

『子どもの在宅医療と保育』

原田徳蔵（大阪大学医学部保健学科 教授）

特別講演 14:00～14:30

座 長：遠藤幸子（全国保育園保健婦看護婦連絡会 会長・東京都中野区江原保育園）

『赤ちゃんは周りの人をどう感じていくか』

渡辺久子（慶應義塾大学医学部小児科 専任講師）

シンポジウム 14:30～16:30

メインテーマ 『さまざまな保育から学ぶ』

座 長：北畑英樹（大阪府柏原市 かしわ保育園 園長）

菅原重道（日本保育園保健協議会 副会長）

1. 産休あけ（0歳児）保育における保健職のかかわり、嘱託医との連携
幡山光子（大阪府吹田市立山田保育園 看護婦）
2. 保育園における地域支援活動
－私たちの実践から－
今西博嗣（大阪府東大阪市 くすのき保育園 園長）
3. 保育所における学童・青少年とのかかわり
市原悟子（大阪府泉南郡熊取町 アトム共同保育所 所長代理）
4. 病児保育室から
富永友子（大阪府枚方病児保育室 保母）
5. 障害児の保育
猪股 祥（湘南福祉センター 常務理事）

次期会頭挨拶 16:30

田中義人 (広島大学医学部保健学科 教授)

閉会挨拶 16:35

田中 一 (日本保育園保健協議会 副会長)

質疑応答

シンポジウムご参加の皆様からご質問を頂き、演者から時間の許す限りお答えしていただきます。
質問用紙は、8日(第2日目)正午までに、受付の提出箱へお入れ下さい

商業展示・専門書販売

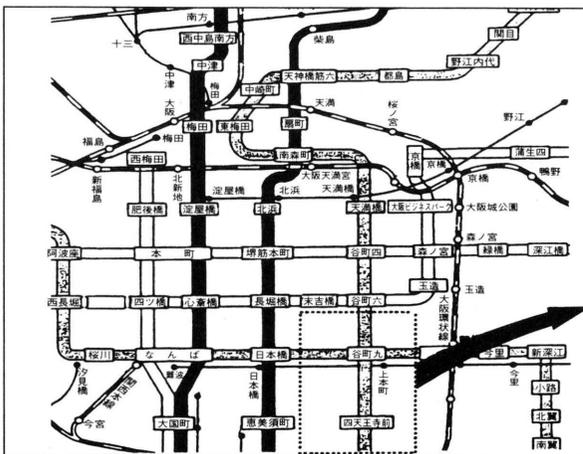
会場の展示場にて、実施いたします。

昼食について

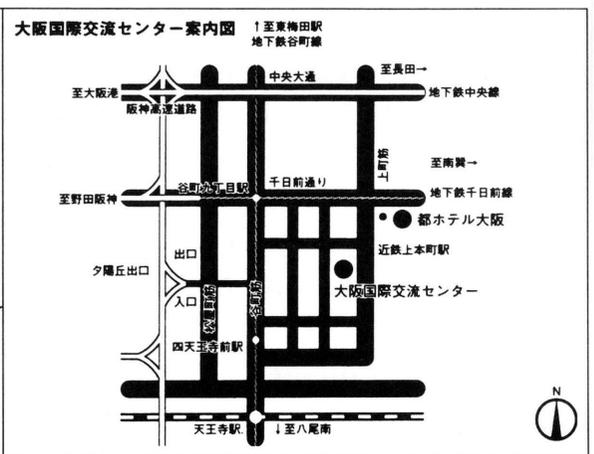
お弁当を事前に希望された皆様の昼食会場として、大阪国際交流センター 2Fの大会議室をご用意いたしております。

昼食会場前(大会議室)において、お弁当引換券をご提出下さい。

第4回 日本保育園保健学会事務局
〒530-0001
大阪市北区梅田2-5-2 新サンケイビル2階
JR 西日本コミュニケーションズ内
TEL (06) 442-5030 FAX (06) 442-5031



【交通案内図】



【シンポジウム・学会・交流会会場】

- 交通 近鉄 「上本町」 徒歩 5分
- 地下鉄 谷町線 「谷町九丁目」 徒歩 10分
- 千日前線 「谷町九丁目」 徒歩 10分
- 谷町線 「四天王寺前」 徒歩 10分
- (夕陽丘)
- 市バス 「上本町8丁目」 徒歩 1分